

分野	授業科目	単位（時間）	開講年次	講師名
専門基礎分野	病態治療論Ⅲ	1（30）	1年後期	外部講師 （実務経験あり）
科目目標	血液・造血器系、アレルギー疾患、脳・神経系、運動器系の主要疾患・症状について病態・検査・治療を理解し、看護に活用する。			
授業内容		時間	教育方法	担当者
	血液・造血器系、アレルギー、膠原病 1. 血液系総論（血液の成分と機能、造血機構） 2. 貧血（分類と機序） 3. 血液学における症候群（白血球の異常、血小板の異常、出血傾向の診断と分類） 4. 検査・治療（診断の進め方・現状、化学療法、移植療法、支持療法など） 5. 疾患（白血病の発症の機序他） 6. アレルギー総論（分類と病態） 7. 膠原病（総論と自己免疫の機序）	12	講義	外部講師
	脳・神経系 1. 脳神経系の構造と機能 2. 症状と病態生理（意識障害、高次脳機能障害、運動機能障害、感覚機能障害、脳圧亢進） 3. 検査・治療（神経学的検査、髄液検査、CT、MRI、PET、外科的治療、内科的治療） 4. 疾患（脳血管障害、脳腫瘍、脊髄疾患、筋ジストロフィー、重症筋無力症、てんかんなど）	8	講義	外部講師
	運動器系 1. 骨・関節・筋・神経・腱の構造と機能 2. 症状と病態生理（疼痛、形態異常、運動異常、神経障害） 3. 診断・検査・治療・処置（診察の基本、整形外科特有の検査、治療法、手術についての基本的学習、リハビリテーション） 4. 疾患（先天性疾患、骨折・脱臼などの外傷性疾患、炎症性疾患、骨腫瘍、骨系統疾患、代謝性疾患、麻痺性疾患、上下肢・脊柱疾患）	10	講義	外部講師
	試験・まとめ	1	試験	
テキスト/参考書/視聴覚/その他の教材	系統看護学講座 成人看護学（4）血液・造血器（医学書院） （11）アレルギー・膠原病・感染症（医学書院） （7）脳・神経（10）運動器（医学書院）			
成績評価の方法	筆記試験100点で評価する。 （血液・造血器系・アレルギー系40点、脳神経系25点、運動器系35点）			
備考				